

お江戸オノボリさんぽ



「八丁堀」「新川」は、ともに江戸時代から戦後まであった水路の名前です。この一帯は靈岸島と呼ばれ縦横に水路が走り、港湾として江戸の水運を支えていました。また江戸時代、八丁堀には町奉行配下の与力や同心の組屋敷が置かれ、江戸の治安を守っていました。八丁堀—与力同心組屋敷跡—鉄砲洲稻荷神社—南高橋—日本銀行創業の地—川村瑞賢屋敷跡などを巡り、昼食後に解散の予定です。
(解散場所：地下鉄東西線・日比谷線「茅場町駅」【定員 15 名】)

案内人：中央区文化財サポーター協会

参加費：3,800円 ※ガイド料、保険料、昼食代含む

お申込み・お問い合わせ

NPO法人 大人の学校

さいたま市南区別所 5-1-11 USK ビル

電話/FAX 048-866-9466

メール otonano-gakkou@ocn.cure.ne.jp